

# No.14

## 小学部 算数科B図形 生活科 工遊び

単元名:「ロボットで遊ぼう」

### Sさんの本時の評価規準

(算数科3段階 B図形)

- ② 一定のものを基準とし、前後、左右などの言葉を用いて、位置関係を捉えている。  
(思考・判断・表現)
- ③ 前後、左右などの方向に関する言葉を使ったり、位置関係の特徴を捉えたりしようとしている。  
(主体的に取り組む態度)

(生活科3段階 エ遊び)

- ② 日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、仲良く遊ぼうとしたりすることについて考えている。  
(思考・判断・表現)
- ③ 決まりのある遊びで友達と関わりをもち、きまりを守って仲良く遊ぼうとしている。  
(主体的に取り組む態度)

### 資質・能力を育むための指導のアイデア **【指導と評価の一体化】**

#### 教材

- ・ロボットの足跡が分かる工夫をする。
- ・みんなで方向を考えられるように、ロボットを透明なテーブルなどで操作し、下から見上げて方向を考える。

#### 指導

- ・スタートからゴールまでのロボットの経路を振り返り、より最短の経路を考える活動を取り入れる。

- ・「数学的活動」を意識して、ロボットがどう動くかを予測する活動を取り入れる。体の向きを変えて視点を合わせて考える。



#### 単元構成

- ・他の教科等でロボットを使った授業があるとよいかも。国語の学習「お話を作ろう」、生活単元学習「鹿島マップを作ろう」等に関連させていく。

#### <単元研究会のあと…>

単元研究会後、「次はどの方向にする？」など児童が自由に方向を選択できるような発問をしていたが、単元研究会後は、「どう行ったら、早くおもちゃにタッチできるかな。」と最短経路を考える発問を行いました。すると、おもちゃに近づく方向を選択することが増えていったと感じました。このように、授業者が事前に目標達成のための仕掛けを考え、意識して授業を行うことの大切さを改めて実感することができました。

